

「洪水予報における」個別に対応する区域について

令和8年2月16日
流域治水協議会・減災対策協議会

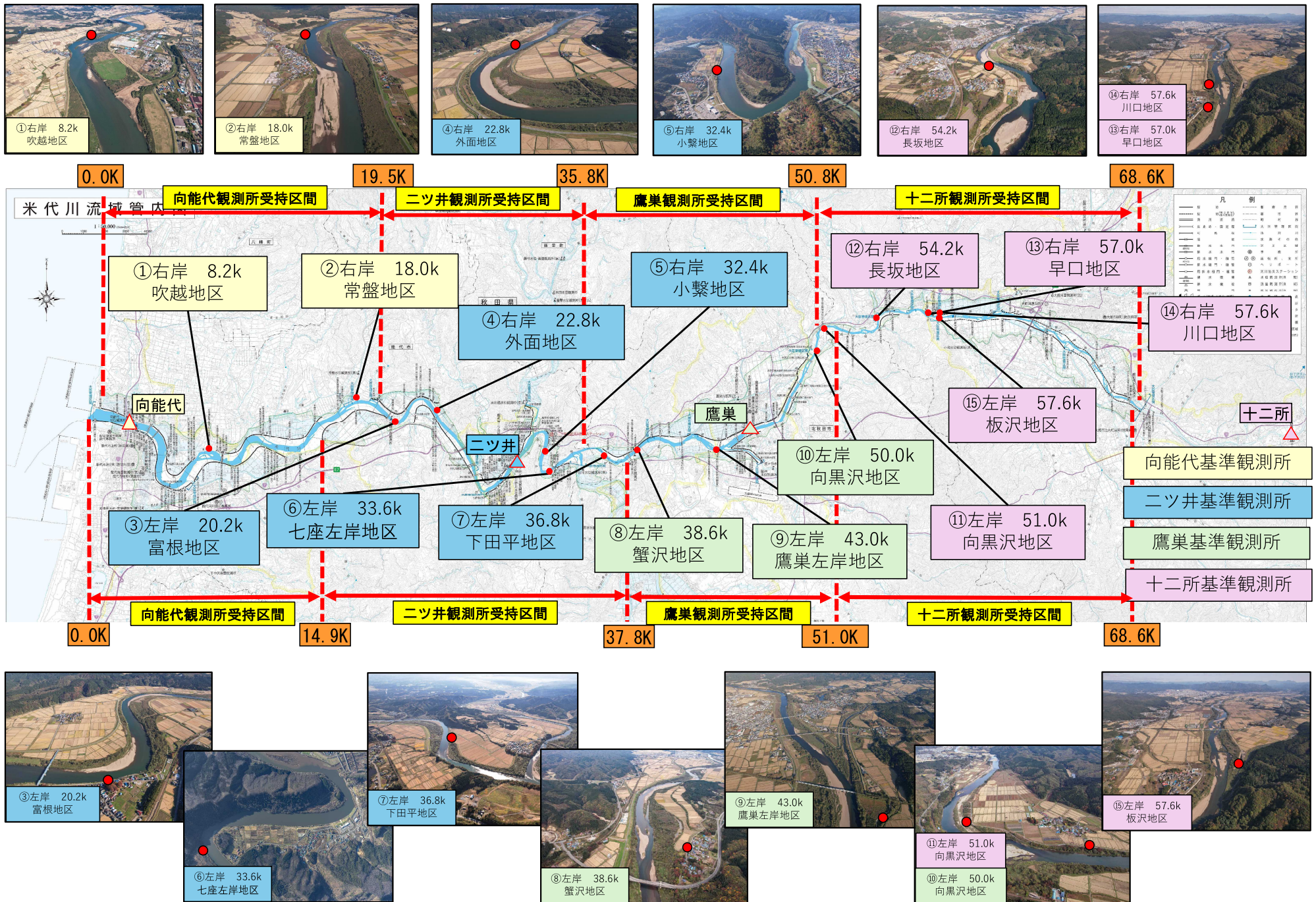
- 個別対応区域とは、洪水予報区間内で、近傍の基準観測所にて洪水予報を発表する基準水位に達していなくても、堤防が低いなどにより氾濫が発生し、かつ、その浸水範囲が限定的である区域です。この区域では、市町村による個別の訪問などにより避難を呼びかけることとなっており、この区域の危険度により洪水予報（氾濫発生情報）は発表しないこととなっています。
- 出水時の対応について
 - 個別対応区域において、堤防高（地盤高）を超える水位予測を確認次第、国から自治体へホットライン
 - 自治体は避難情報発令の判断、個別の訪問等により対象区間へ避難を促す
 - 家屋浸水、人的被害を確認した場合は、自治体はホットラインを活用し、遅滞なく国に連絡
- ホットライン連絡方法
 - 国、自治体共に複数人の担当者を決めて、相互連絡を取れるようにする
 - 担当者については毎年度当初に確認する

個別対応区域 一覧

	区域	基準観測所受持区間
能代市	吹越地区	向能代基準観測所
	常盤地区	
	富根地区	二ツ井基準観測所
	外面地区	
	小繋地区	
	七座左岸地区	
	下田平地区	

	区域	基準観測所受持区間
北秋田市	蟹沢地区	鷹巣基準観測所
	鷹巣左岸地区	
	向黒沢地区（50.0K）	
大館市	向黒沢地区（51.0K）	十二所基準観測所
	長坂地区	
	早口地区	
	川口地区	
	板沢地区	

米代川 個別対応区域 位置図



「向能代水位観測所」で以下の水位に到達する事が予想される時点で「能代市」に情報提供

- 3.13mで（常盤地区）はん濫の可能性あり
- 3.86mで（吹越地区）はん濫の可能性あり

◆水位予測により、はん濫の可能性のある水位に到達することが見込まれた場合

「能代河川国道事務所」から → 「能代市」に連絡

◆被害が発生した場合（家屋浸水・孤立・人的被害等）

「能代市」から → 「能代河川国道事務所」に報告

◎連絡先（能代市）

	日中連絡先	夜間・休日連絡先
電話	① ② ③ ④	① ② ③ ④
メール	① ②	① ②

◎連絡先（能代河川国道事務所） ※流域治水課直通（Tel - - ）

	日中連絡先	夜間・休日連絡先
電話	① ② ③ ④	
メール	① ②	

※電話連絡は、①が不通の場合は、次の連絡者（②→③…）へ連絡をする。

「二ツ井水位観測所」で以下の水位に到達する事が予想される時点で「能代市」に情報提供

- ・ 4.09mで（下田平地区）はん濫の可能性あり
- ・ 4.88mで（小繋地区）はん濫の可能性あり
- ・ 6.26mで（富根地区）はん濫の可能性あり
- ・ 6.90mで（外面地区）はん濫の可能性あり
- ・ 7.01mで（七座右岸地区）はん濫の可能性あり

◆水位予測により、はん濫の可能性のある水位に到達することが見込まれた場合

「能代河川国道事務所」から → 「能代市」に連絡

◆被害が発生した場合（家屋浸水・孤立・人的被害等）

「能代市」から → 「能代河川国道事務所」に報告

◎連絡先（能代市）

	日中連絡先	夜間・休日連絡先
電話	① ② ③ ④	① ② ③ ④
メール	① ②	① ②

◎連絡先（能代河川国道事務所） ※流域治水課直通（Tel - - ）

	日中連絡先	夜間・休日連絡先
電話	① ② ③ ④	
メール	① ②	

※電話連絡は、①が不通の場合は、次の連絡者（②→③…）へ連絡をする。

「鷹巣水位観測所」で以下の水位に到達する事が予想される時点で「北秋田市」に情報提供

- 6.86mで（鷹巣左岸地区）はん濫の可能性あり
- 7.12mで（蟹沢地区）はん濫の可能性あり
- 7.90mで（向黒沢地区）はん濫の可能性あり

◆水位予測により、はん濫の可能性のある水位に到達することが見込まれた場合

「能代河川国道事務所」から → 「北秋田市」に連絡

◆被害が発生した場合（家屋浸水・孤立・人的被害等）

「北秋田市」から → 「能代河川国道事務所」に報告

◎連絡先（北秋田市）

	日中連絡先	夜間・休日連絡先
電話	① ② ③ ④	① ② ③ ④
メール	① ②	① ②

◎連絡先（能代河川国道事務所） ※流域治水課直通（Tel - - ）

	日中連絡先	夜間・休日連絡先
電話	① ② ③ ④	
メール	① ②	

※電話連絡は、①が不通の場合は、次の連絡者（②→③…）へ連絡をする。

「十二所水位観測所」で以下の水位に到達する事が予想される時点で「大館市」に情報提供

- 4.79mで（板沢地区）はん濫の可能性あり
- 5.08mで（川口地区）はん濫の可能性あり
- 5.58mで（長坂地区）はん濫の可能性あり
- 5.87mで（早口地区）はん濫の可能性あり
- 6.33mで（向黒沢地区）はん濫の可能性あり

◆水位予測により、はん濫の可能性のある水位に到達することが見込まれた場合

「能代河川国道事務所」から → 「大館市」に連絡

◆被害が発生した場合（家屋浸水・孤立・人的被害等）

「大館市」から → 「能代河川国道事務所」に報告

◎連絡先（大館市）

	日中連絡先	夜間・休日連絡先
電話	① ② ③ ④	① ② ③ ④
メール	① ②	① ②

◎連絡先（能代河川国道事務所） ※流域治水課直通（Tel - - ）

	日中連絡先	夜間・休日連絡先
電話	① ② ③ ④	
メール	① ②	

※電話連絡は、①が不通の場合は、次の連絡者（②→③…）へ連絡をする。